

大分県半導体関連産業企業力等調査分析業務委託に係る 企画提案競技審査基準表

	審査項目	審査のポイント	配点
1	業務理解・実施方針	・本業務の目的や背景を十分理解し、業務目的に沿った提案内容・実施方針となっているか。 ・業務全体の進め方が具体的に、実現性が高いか。	10
2	調査実施体制・スケジュール	・業務責任者及び担当者が、本業務に必要な知識、経験、専門性を有しているか。 ・業務を効率的・効果的に遂行できる人員体制やスケジュール管理体制となっているか。 ・ヒアリング調査、分析、関係機関との調整などを含め、無理のない工程となっているか。 ・提案内容に関連する技術を有する事業者、専門家とのネットワークがあるか。	15
3	機密保持・個人情報管理体制	・個人情報及び機密情報の管理体制が十分であるか。 ・情報漏えい防止の具体的な対策が示されているか。 ・関係法令及び情報セキュリティに関する基準を遵守する体制となっているか。	5
4	ヒアリング調査の実施方法	・OS-LINK会員企業（約130社）に加え、大分県内の素材・材料、製造装置等のサプライチェーン企業や金融機関等を効率的に網羅するヒアリング手法となっているか。 ・ヒアリング対象者に対する質問設計、調査手法、意見を引き出す工夫などが適切か。 ・効率的かつ公平・客観的な調査手法が提案されているか。	20
5	分析手法及びデータベース化の手法	・ヒアリング結果や近隣各県の動向調査等を踏まえ、県内外の半導体サプライチェーン全体を体系的に整理・データベース化する手法が具体的かつ適切か。 ・ヒアリング結果を適切に整理・分析し、課題や要因を論理的に導き出す手法となっているか。 ・分析結果の根拠が明確で、客観性・論理性があるか。	20
6	提案内容の有効性、将来性	・国の戦略・計画や国内外の半導体関連産業の動向を踏まえた提案となっているか。 ・県、企業会、企業等それぞれの役割に留意し、実行可能な内容となっているか。 ・本県における次年度以降の施策・事業へ活用可能な提案となっているか。	20
7	費用の妥当性	・提案費用の適正さ・コストパフォーマンスが妥当か。 ・業務内容に対して合理的な見積もりとなっているか。 ・経費節減努力がなされているか。	10
	合 計		100

- ・企画提案審査の結果、最も高い点数を得た者を委託候補者として選定する。
- ただし、最高得点の者が複数者いる場合、提案金額の安価な者を委託候補者とし、点数、金額ともに同じ場合は、審査委員会が協議のうえ、委託候補者を決定する。
- ・審査の結果、委託候補者の評価点の合計が300点満点中180点未満の場合は採択しない。